

青森県の一体的実施

平成23年11月9日事業開始

「ハローワークヤングプラザ」(国)、「ジョブカフェあおもり」(県)、「青森県若者サポートステーション」(国)の3施設を「ヤングジョブプラザあおもり」として一体的運営を実施し、若年者の就職支援の機能強化を図る。

ヤングジョブプラザあおもり

ジョブカフェ

セミナー、カウンセリングの実施等

一体的運営

ハローワーク

職業紹介・職業相談の実施等

サポステ

ニート等へのカウンセリング等



① 取組内容

- ・ 来所者の利便性を高めるための総合案内窓口の設置
- ・ チーム支援の実施等を通じた若年求職者に対する一貫した就職支援の実施

② 協定・運営方針

- ・ 青森県知事と青森労働局長の間で協定(*)を締結
- ・ 県、労働局、労使等からなる運営協議会を設置し、数値目標を含む運営方針を策定

* 一体的な運営に当たり県は局に要請することができ、局はその要請を誠実に実行する旨を規定。

青森の厳しい雇用情勢に対応するため、都道府県では全国で初めて各施設を一体的に運営し、窓口の一本化、チーム支援の実施等により、学卒者を含めた若年者の就職支援を強化。

(1) 実施体制

ヤングジョブプラザあおもり

ジョブカフェあおもり

所長・次長 2名

情報・職場体験担当
8名

相談・就職支援担当
24名

- | | |
|--------------|------------------|
| ○統括マネージャー 1名 | ○統括コーディネーター 1名 |
| ○企画 2名 | ○カウンセラー 7名 |
| ○業務管理員 5名 | ○サテライトスポット 3名 |
| | ○早期就職サポーター等 10名 |
| | ○定着促進コーディネーター 2名 |
| | ○臨床心理士 1名 |

受付担当 2名

○総合案内窓口 2名

合計36名

あおもりサポステ

- | | |
|-----------------|--------------|
| ○総括コーディネーター 1名 | ○連携推進リーダー 1名 |
| ○キャリアコンサルタント 2名 | ○訪問支援員 1名 |
| ○事務職員 1名 | ○学び直し支援員 1名 |
| | ○臨床心理士 1名 |
| | ○情報管理員 1名 |

合計9名

ハローワークヤングプラザ

統括職業指導官 1名

職業相談・紹介担当
12名

職業訓練担当
4名

- | | |
|-----------------|----------------|
| ○就職促進指導官 1名 | ○就職支援ナビゲーター 3名 |
| ○(再)雇用指導官 1名 | ○職業相談員 1名 |
| ○学卒ジョブサポーター 10名 | |

心理カウンセリング
1名

○臨床心理士 1名

合計18名

求人情報提供端末30台 職業紹介端末14台を配置

(2) 開館時間

「ヤングジョブプラザあおもり」は、平成24年4月2日より、3施設の開館時間を統一し、平日及び土曜日（祝日除く）の8時30分から17時15分までの開館時間となります。

(3) 事業目標と取組状況

	25年度事業目標	取組状況(25年10月末現在)
新規登録者数	1,800人以上	821人
	(参考)24年度目標 2,000人以上	(参考)24年度実績 1,946人
チーム支援者数	新規支援者数:70人 (1月当たり5人~7人程度)	新規支援者数:53人
	(参考)24年度目標 60人以上	(参考)24年度実績 69人
チーム支援者就職率	50.0%	56.6% ※就職者数:30人
	(参考)24年度目標 50.0%	(参考)24年度実績 66.7% 就職者数:46人
受講指示等	150人	94人
	(参考)24年度目標 172人以上	(参考)24年度実績 173人
「就勝(しゅうかつ)クラブ」参加者数	100人(10人×10回)	44人
	(参考)24年度目標 100人以上	(参考)24年度実績 111人
高校中退者のチーム支援者数(チーム支援者数70人の内数)	5人	4人

若年者就職支援施設「ヤングジョブプラザあおもり」のオープンについて

青森県知事 三 村 申 吾



平成24年4月1日、青森県の3つの若年者就職支援施設を一体的に運営する「ヤングジョブプラザあおもり」が本格オープンいたしました。

東日本大震災や急激な円高の影響等により、厳しい雇用情勢が続く本県においては、ハローワークの全国ネットワークを活かしながら、国と県とが互いに協力して、雇用対策を進めていくことが大変重要であると考えています。

中でも、県外求人的大幅な減少により、特に厳しい状況下におかれている若年求職者の就職支援機能を、より一層強化する必要があるとの思いから、「若年者就職支援施設の一体的運営」について国に提案させていただき、都道府県としては全国で初めてとなる、「ハローワークとの一体的運営」を開始しました。

「ヤングジョブプラザあおもり」では、「ジョブカフェあおもり」、「ハローワークヤングプラザ」及び「青森県若者サポートステーション」を一体的に運営するために、総合案内窓口を設置し、3施設で集中的に就職を支援する「チーム支援」などを新たに実施しています。

一体的運営のメリットを最大限に活かし、本県の未来を担う若者が、一人でも多く就職できるよう、今後とも全力で取り組んでいきたいと考えています。

ジョブカフェとハローワークのチーム支援による 就職成功例

男性:30歳代 希望職種:サービス業(販売・調理等)
直近の状況:非正規労働(アミューズメント接客)

① 抱える課題

- ・本人は、サービス業を希望しているが、給与が高ければ職種は問わない等、漠然とした考え方で職種等を絞り切れていない。
- ・給与以外についての、仕事に対する希望条件や優先順位が明確化されていない。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・ジョブカフェにおいて初期に実施した適性診断の結果から、本人に自分の適性を認識してもらうとともに、職業理解を促す。
- ・具体的に希望職種が見えないため、興味がある労働市場についてハローワーク窓口にて説明。
- ・職業選択するに当たり、優先順位を明確にし、調理師資格を活かせる仕事を中心に、応募活動を薦めた。
- ・調理に関する仕事へは、5年ほど就いていなかったが、調理への思い及び仕事への取組姿勢をメインに書類作成・面接対策の支援を行った。

③ 結果

※支援期間 2ヶ月

飲食店調理師として正社員採用

- ・調理師
- ・一日4~8時間 シフト勤務週40時間

男性:20歳代 希望職種:一般事務・IT関係
直近の状況:卒業後職歴なし

① 抱える課題

- ・在学時から就職活動を行っていないため、職業に関して理解不足があり、また、求人検索等も適切に出来ていない。
- ・人と接するのが苦手と認識しながら、接客業へ応募する等ミスマッチな部分がある。
- ・不採用になった企業から、覇気がない、やる気がなさそうに見える等の指摘もあった。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・ジョブカフェにおけるカウンセリングを通じ、本人が興味を持てるような職種を中心に、その仕事が決る自分にどう繋がるかをよく説明しつつ、何種類かの職種を紹介した。その結果、多少希望に合わなくとも前広に仕事を捉えるようになるなど、まずは就職してみようという意欲が徐々に芽生えてきた。
- ・本人の意識変化に対応し、ハローワークにおいては求人検索の支援に加え、本人の希望も考慮しながらも、積極的に何種類かの求人紹介を行った。
- ・面接対策では、話す内容に加え、表情や話し方に注意を払うよう指導した。

③ 結果

※支援期間 2ヶ月

医療関係会社へ物品管理で正社員採用

- ・物品管理員
- ・一日8時間程度 週5日勤務